



田町保育園だより

2024年12月

津山市田町29

TEL 22-5553

一年主題

「さあ、漕ぎだそう、奏でよう」

一年聖句

「わたしは道であり、真理であり、命である。」

(ヨハネによる福音書14章6節)

「今年は、今年だけのクリスマスを！」

「いつか君が大きくなってクリスマスの魔法が解けてしまう前に、あと何回こんなクリスマスが過ごせるかな。」

これは、2013年に放送されたユニバーサル・スタジオ・ジャパン(USJ)のCMのキャッチコピーです。私はこのCMを初めて観たとき、心揺さぶられるような衝撃を受けました。なぜなら、クリスマスに慣れきってしまい、そのかけがえのなさを忘れていた自分に気づかされたからです。

人間は、慣れる生き物です。どんなに素晴らしい行事でも、毎年、繰り返している内に、新鮮味がなくなり、緊張感が減り、しかし、準備は手際よくなって、いつの間にか、ただなんとなく済ますだけの行事になってしまいます。

ただなんとなく済ますクリスマス。そんな悲しいクリスマスはありません。

思い返せば、私も、牧師になりたての頃は、12月になるだけでワクワクしていました。「今年は、どんなクリスマスにしようか」と知恵を絞り、クリスマスの飾りに工夫を凝らし、少しでも、去年より素晴らしいものにしようと努力していました。

<12月のテーマ>

うれしいね(0歳児)

- ・ 保育者や友だちと一緒にクリスマスを感じ、絵本やさんびかを楽しむ。

わくわくするね(1・2歳児)

- ・ クリスマスの雰囲気を全身で感じ、わくわくしながら、イエスさまの誕生を祝う。

共に喜び(3歳児)

- ・ イエスさまのご降誕を楽しみに待ち、クリスマスを祝う喜びを知る。

共に喜び(4・5歳児)

- ・ 神さまがイエスさまを与えてくださったクリスマスの喜びをまわりの人と分かち合う。

<新入園児> ようこそ、田町保育園へ!

もも 2名

<退園児> また、遊びにきてね。

すみれ 1名

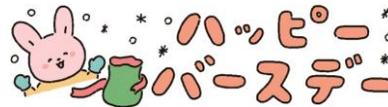


<お誕生児> お誕生日、おめでとうございます!

もも 1名

さくら 2名

ゆり 1名



それが、いつの間にか、慣れっこになり、淡々と仕事をこなして、新鮮な感動を忘れていたのです。

2024年のクリスマスを、いつまでも忘れられないクリスマスにしましょう。この日こそは、何としても家族全員集まって、安くていいから喜んでくれるプレゼントを全員分用意して、時間をかけて料理を作って、それぞれに短いスピーチを語って……。

クリスマスは、それだけの準備をする価値のある、かけがえのない日です。いよいよ12月。クリスマスは、もうすぐです。
(牧師・副園長)

12月の行事予定

- 3日(火) 避難訓練
- 5日(木) 不審者避難訓練
- 7日(土) 保育研修大会(午前中保育)
おべんとうの日



- 16日(月) 発育測定
- 21日(土) クリスマスのつどい(ゆり・ばら)
- 25日(水) クリスマス・パーティー(お誕生会)
- 28日(土) 保育最終日(延長保育なし)・資源回収
〈12月30日(月)~1月3日(金) 休園〉

2025年1月

- 4日(土) 保育開始・おべんとうの日

※ 長いお休みをはさみますので、1月4日(土)は、「おべんとうの日」とさせていただきます。

<報告>

☆ 収穫感謝祭 11月15日(金)

お持ち寄りいただいた野菜や果物を囲んで、みんなで収穫感謝礼拝を献げました。礼拝後に小雨が降ってきたため、ゆりぐみの子どもたちのみが、野菜と果物を持って、サンクリニック・大谷病院・津山郵便局をお訪ねして、日頃の感謝を伝えました。山陽新聞社・津山朝日新聞社・浦上歯科へは、職員が訪問しました。

野菜と果物のご協力、ありがとうございました。

<お知らせ>

◎ **クリスマスのつどい** 12月21日(土)
ゆりぐみ・ばらぐみの園児と、保護者のみなさまにご参加いただきます。子どもたちが、「クリスマス・ページェント」(聖誕劇)を演じます。

◎ **クリスマス・パーティー** 12月25日(水)
全園児が参加します。今年度は、お誕生会も兼ねます。ゆりぐみ・ばらぐみによる「クリスマス・ページェント」の後、クリスマスソングやサンタ・タイムをみんなで楽しみます。